

昭和43年度
一般会計予算

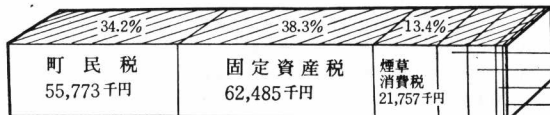
4億7千1万8千円はこうに使われます

昭和43年度当初予算は、4億7千万円で、昨年度当初予算に比較して1億6千2百58万4千増とこれまでにない額となりました。これらの予算は、まず歳入が先きに約束されて歳出が組まれるのが町予算の仕組みです。また、歳入においては税法などの法的に規制されるもののほか、当初から歳入をは握し、そのうち歳出に見合うだけのものを計上した。これは最少の負担で最大の行政効果をあげるためであり、歳出も当初から見込まれるものは、大よそ計上しています。また実際の歳出にあたっては、執行する時期、時点、速度も大きい要素である。本年度予算の特徴としては経常的歳出をも極力前年度より少なくし、投資的事業などに振向ける要因をつくった。なお投資的(事業費)経費は1億2千632万5千円(総額の約27%)となっており、歳入歳出予算の細部については下表のとおりですが、総合的な行政施策の要点を申し上げます。

歳入

区	分	予算額
1.町	(34.7%)	162,861,410
2.自動車取得税交付金	(0%)	1
3.地方交付税	(33.1%)	155,560,000
4.交通安全対策特別交付金	(0%)	0
5.分担金及負担金	(1.6%)	6,522,220
6.使用料及手数料	(1.4%)	6,522,220
7.国庫支出金	(13.3%)	6,215,513
8.県支出金	(4.9%)	2,406,829
9.財産収入	(2.2%)	10,369,404
10.寄附金	(0.9%)	4,330,300
11.繰入金	(2.0%)	9,407,700
12.繰越金	(0.0%)	1
13.緒収入	(1.1%)	5,364,501
14.町債	(4.8%)	22,600,000
歳入合計		470,018,000

町税内訳図



木材引取税 9,750千円 (6.0%)
電気ガス税 9,600千円 (5.9%)
軽自動車税 3,256千円 (2.0%)
鉱産税 240千円 (0.2%)

歳出

区分	予算額(千円)	内 容
歳入	(2.7%)	■歳入費 9,856,000円 ■事務局費 2,889,000円
総務	(16.5%)	■一般管理費 (人件費など) 37,564,000円 ■歳入税費 21,102,000円 ■歳入税費 750,000円
衛生	(8.8%)	■戸籍住民管理費 10,112,000円 ■戸籍住民管理費 10,112,000円 ■戸籍住民管理費 10,112,000円
民生	(31.834)	■児童福祉施設費 373,000円 ■児童福祉施設費 373,000円 ■児童福祉施設費 373,000円
衛生	(5.4%)	■保健衛生費 6,561,000円 ■保健衛生費 6,561,000円 ■保健衛生費 6,561,000円
労働	(1.2%)	■労働費 5,578,000円 ■労働費 5,578,000円 ■労働費 5,578,000円
農林水産	(13.8%)	■農林水産費 18,755,000円 ■農林水産費 18,755,000円 ■農林水産費 18,755,000円
土木	(2.9%)	■土木費 13,533,000円 ■土木費 13,533,000円 ■土木費 13,533,000円
土木	(14.6%)	■土木費 68,494,000円 ■土木費 68,494,000円 ■土木費 68,494,000円
消防	(5.9%)	■消防費 27,888,000円 ■消防費 27,888,000円 ■消防費 27,888,000円
教育	(20.5%)	■教育費 96,670,000円 ■教育費 96,670,000円 ■教育費 96,670,000円
その他	(9.7%)	■その他 45,190,000円 ■その他 45,190,000円 ■その他 45,190,000円
合計	(100%)	470,018,000

お知らせ
コーナー

八郎湯中央干拓地第三次入植希望者を募集
八郎湯中央干拓地第三次入植希望者を募集
八郎湯中央干拓地第三次入植希望者を募集

八母子家庭の方へ
児童扶養手当の請求
児童扶養手当の請求
児童扶養手当の請求

町社会福祉協議会へ
町社会福祉協議会へ
町社会福祉協議会へ

町社会福祉協議会へ
町社会福祉協議会へ
町社会福祉協議会へ

町社会福祉協議会へ
町社会福祉協議会へ
町社会福祉協議会へ

